

# 2019 年度 分野別計画進捗等報告書

体系番号

05010113

## 1. 計画名称

茅野市・原村生活交通確保維持改善計画

## 2. 計画全体の進捗状況及び総合評価

進捗評価	おおむね順調	説明	両市村間の公共交通ニーズに沿ったバス運行に関する検討が進められている。100円乗車キャンペーンを行い利用喚起を行うも経営改善につながるような利用者の増加は見込めない状況から、マイカーからMaaSへの変容を促す抜本的な変革を伴う新地域公共交通のあり方に関する検討に着手した。
今後の重点化施策番号	1	説明	新しい公共交通体系への組み替えに関する検討が、茅野市において進んでいる。これからのまちづくりの最重要課題として公共交通問題に取り組むものとし、原村と連携を図る中で新しい地域公共交通体系を確立していく。

## 3. 各施策等における評価内容と改革改善

区分	施策名称	進捗評価	総合評価		改革改善の具体的内容
			主な取組内容や成果	課題	
1	地域内公共交通の構築	おおむね順調	利用喚起の観点から100円乗車キャンペーンを実施し、期間中は前年比約20%の増となった。また、利用者のニーズに応えるため、ポケット版時刻表に運賃表を掲載するなど、利用者獲得に向けた取り組みを行った。	現状のバス路線は、地形的な特徴から、高コストで非効率な交通網であり、多様な住民ニーズに対応できていない。利用者数は低調であり、運行会社の経営は成り立っていない。さらに、市の運行費補助金は年々増加しており、現状を打開するための抜本的な公共交通体系への組換えが必要である。	現行のバス路線は、曜日運行や非効率経路などで住民ニーズに即した移動手段とはなっていない。利用者の利便性を高め、潜在需要者を獲得していくためには大胆な公共交通網の組換えが必要であり、それを定着させることによってコストの削減を図る。

※5つ以上の場合は裏面へ

## 4. 関連市民団体等の主な意見及び対応のポイント

	主な意見	市の考えや対応など
関連市民団体等名称		
開催回数		
参加延べ人数		

## 5. 添付資料

別紙「施策評価シート」